

大阪府立

東大阪

支援学校

タイトル(テーマ)

アロマオイルの理科教材への活用

東大阪 No. 8 号

令和

1 年 1 月 22 日

### 取組の内容・授業の様子(中学部)

#### ○準備物

使用する材料や薬品は以下の通りです。

- ・お好みのアロマオイル(精油)
- ・グリセリン
- ・無水エタノール
- ・精製水
- ・遮光瓶(光による品質の劣化を防ぐため)ただし、100円均一などで売っている透明瓶でも可能

※アロマオイルについては、生徒のアレルギー等の配慮が必要です。

また、薬品についても生徒1人ひとりの特性を踏まえた上で、ゴム手袋を着用する配慮も必要になります。

#### ☆作成方法(化粧水100mlの場合)

- ①グリセリンを少々(適量)入れる。
- ②無水エタノールを10ml測り入れる。
- ③お好みのアロマオイルを10滴程度入れる。
- ④精製水を90ml測って容器に入れる。
- ⑤①～④が入った容器を振り混ぜて完成

### 成果と今後の課題

○アロマには、リラクゼーション効果やリフレッシュ効果があるといわれています。特に今回は、アロマ化粧水にすることで、子どもたちは作成体験を積むだけでなく、実際に皮膚に使用しマッサージをしたりすることでリラックス効果なども得ることが出来たと思います。